

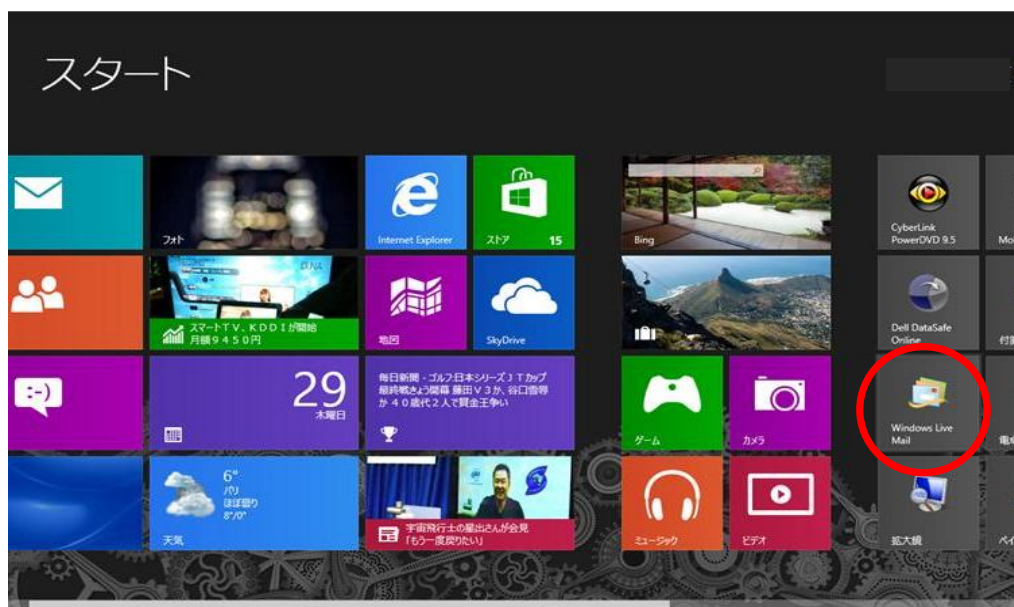
Windows8におけるメールの設定

WindowsLiveメールを使用します。

※タイルメニューに標準表示されている「メール」アプリは、GmailなどのWebメールやマイクロソフト社のExchangeを利用するためのものであり、従来のメールソフトで利用していた一般プロバイダのメールには対応していませんので、御注意下さい。

1.Windows Live メール の起動

タイルメニューの中の『Windows Live Mail』をクリックして起動させて下さい。

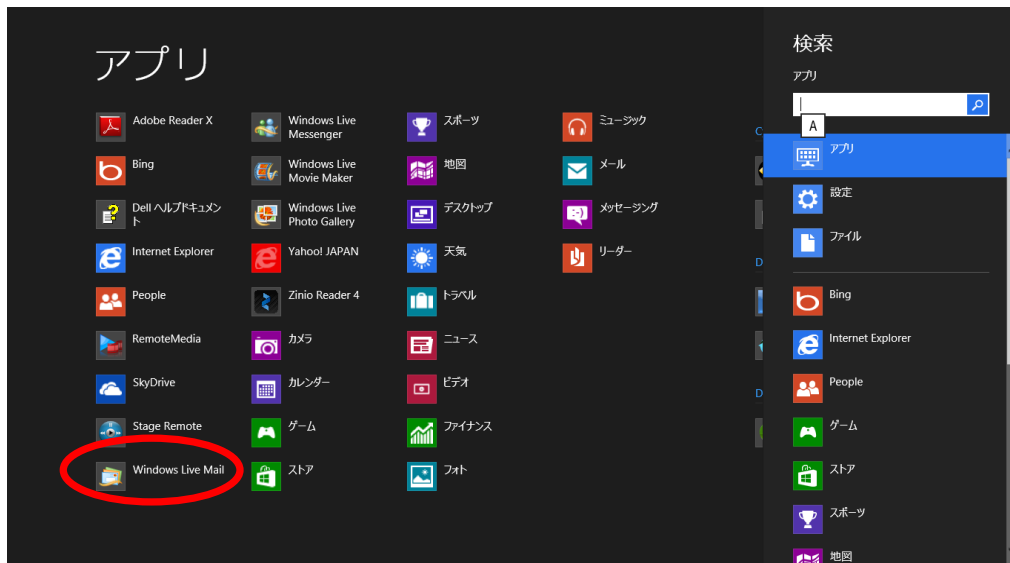


※タイルメニューの中で見つからない場合

画面の右上か右下にカーソルを持っていくと設定画面が出てくるので、『検索』をクリックする。



アプリ画面(旧Windowsの『すべてのプログラム』画面に相当)が表示されるので、その中から『Windows Live Mail』を検索してクリックして下さい。



※アプリリストの中にも入っていない場合

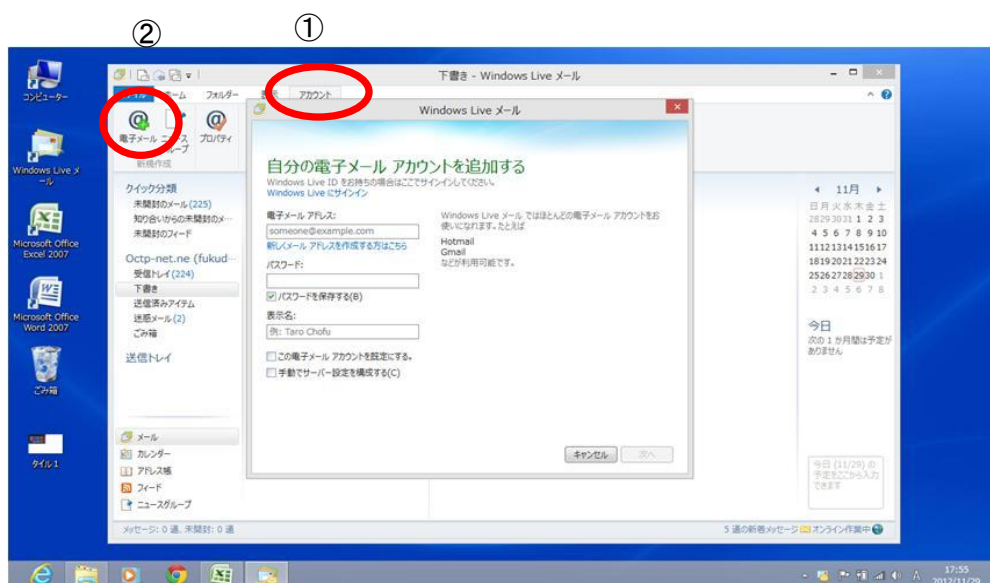
パソコンの中にソフトが入っていませんので、下記のURLより『Windows Essentials』をダウンロードして、『Windows Live メール』をインストールしてください。

<http://windows.microsoft.com/ja-JP/windows-live/essentials-other-programs?T1=t2>

2.メールアカウントの設定

Windows Live Mailを起動させると図のような初期設定画面が開きます。

初期設定画面が出ていない場合は左上の①アカウント→②電子メールの順にクリックしてください。



メールアドレス、パスワード、表示名を記入して下さい。
入力が終わったら、『次へ』をクリックしてください。

電子メールアドレスを入力
パスワードを入力
表示名を入力
(相手に送ったメールの差出人の所に表示させる名前です。お好きな様に設定して下さい。)

サーバー名を記入して下さい。入力し終わったら『次へ』をクリックしてください。

受信、送信ともに『mail.octp-net.ne.jp』と入力する。

すべての入力が終わってアカウントが追加されたら『完了』をクリックしてください。

以上で終了です。

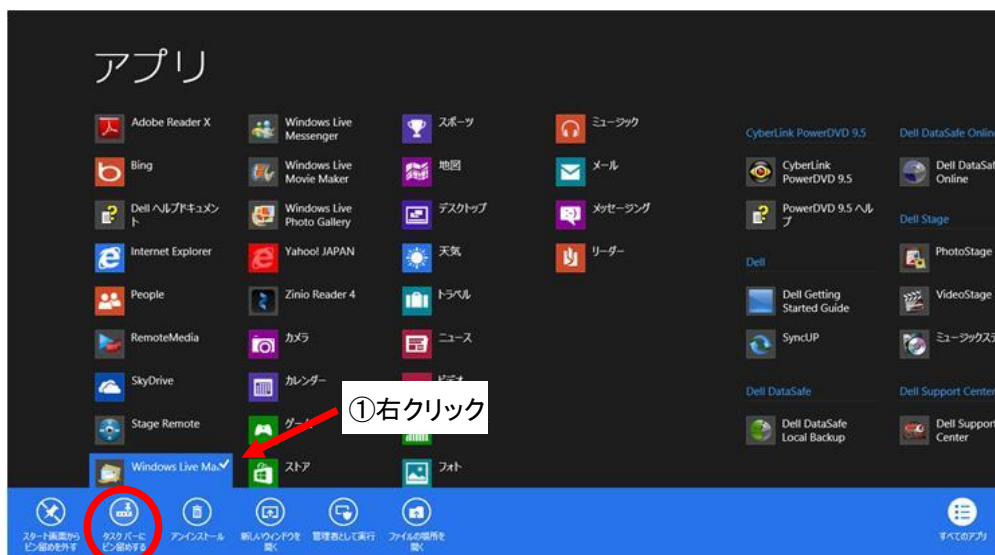
3.補足

※従来のデスクトップ画面から直接Windows Live Mailを起動させたい場合

デスクトップ画面の右上か右下にカーソルを運んで設定画面を呼び出し、『検索』をクリックする。



アプリ画面で、Windows Live Mailにカーソルを持って行き右クリックすると画面下に設定画面が表示されるので、『タスクバーにピン留めする』をクリックする。



②

デスクトップ画面のタスクバー内にアイコンが作成される。

